

# 社会連携に関する主な活動

(平成28年12月)

## ①学生との連携

- ▶生活科学部の学生が、夏野菜を活かしたヘルシーなランチボックスを地元のベーカリーと考案し、近隣の百貨店で販売しました。
- ▶生活科学部の学生が、授業で制作したミニタウンを近隣のショッピングゾーンに展示し、クリスマスイルミネーションを盛り上げました。
- ▶国際コミュニケーション学部の学生が、名古屋総合市場の英語版リーフレットを制作し、市場のPRに協力しました。
- ▶人間関係学部の学生が、日進市主催のイベントに出展し、女性の人権を守る活動に協力しました。
- ▶文化情報学部の学生が、「あいちワークショップ・ギャザリング」に出展し、参加した子どもたちに電子工作やプログラミングの楽しさを伝えました。
- ▶文化情報学部の学生が、東山動植物園や名古屋港水族館の魅力を発信する映像、東日本大震災の記憶を伝えるドキュメンタリーを制作しました。
- ▶現代マネジメント学部の学生が、化粧品会社と連携し、就職活動用のメイクサンプルの販売促進ツールを開発しました。それらを活用し、メイクアップ講座も開催しました。
- ▶現代マネジメント学部の学生が、日進市と連携し、日進市の公共資産の状況などをまとめたリーフレットを作成し、財政状況を分かりやすく伝えました。
- ▶学生が近隣の商店街にセレクトショップを開き、商店街の活性化に協力しました。

## ②学生ボランティア

- ▶東山動植物園のイベントなどで、学生がボランティアとして協力しました。(ナイトZOO、紅葉ライトアップ、防災避難訓練 など)
- ▶司書や司書教諭を目指す学生が、名古屋市立の小学校で、絵本の読み聞かせのボランティアを行いました。
- ▶障がい者施設が主催するキャンプに、学生がボランティアとして協力しました。
- ▶東日本大震災の津波で汚れた写真を、学生ボランティアが協力して洗い、被災地に送りました。
- ▶ボランティアサークル「はびなす」が、献血の呼びかけを行ったり、老人保健施設でお祭りを手伝いました。
- ▶親子のための音楽の祭典「星が丘ファミリーミュージックフェスティバル」で、ウィンドオーケストラクラブが演奏で参加した他、学生が運営ボランティアとして参加しました。

### ③共同研究・受託研究

▶教員が、企業・自治体などと連携して共同研究・受託研究を行いました。

- ・飲料メーカーとの共同研究
- ・製薬会社との共同研究
- ・インテリアメーカーとの共同研究（クッション材の開発）
- ・自治体との受託研究（「道の駅」の建設に関する調査）
- ・自治体との受託研究（公立小学校でのアクションリサーチ）
- ・他大学との共同研究（東日本大震災に関する映像の制作）
- ・IT企業との共同研究（トークアプリを利用した研究）
- ・公立中学校との共同研究（ICTを利用した授業研究）
- ・国立研究開発法人との受託研究

▶日進市との連携事業で、障がい者にも使いやすい調理器具などを研究・開発しました。

▶独立行政法人都市再生機構と連携して、住居のリノベーションプロジェクトを行いました。

▶地域の文化財調査に協力し、仏像や絵画などの文化財をデジタルアーカイブ化しました。

▶化粧品メーカーと共同で、化粧品に対する意識調査を実施しました。

### ④講師派遣

▶教員が、企業・自治体などで講義・講演を行いました。

- ・金融機関のセミナーで、多面体パーツで動物を作る親子向けのデザインワークショップを行いました。
- ・名古屋市主催の講座で、防犯リーダー養成のための講演を行いました。
- ・日進市との連携事業で、小学生対象のニュース記事の作り方に関する講座を実施しました。
- ・名古屋市教育委員会との連携事業で、能楽に関する講義を実施しました。
- ・各地の消費生活センターが主催する講座で、消費者教育に関する講演を行いました。
- ・自治体での生涯学習講座で、貿易ゲームを活用した体験型学習を実施しました。
- ・自治体での生涯学習講座で、大人の方のための算数講座を実施しました。
- ・近隣の保育園の保育士を対象とした、マナー・キャリアに関する講義を開催しました。
- ・名古屋市及び日進市との連携講座で、健康促進に関する講座を開催しました。
- ・愛知県の臨地実習指導者講習会で、基礎看護学に関する講義を行いました。